

# 一般質問発言通告書

発言順位 9番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 6年 2月 14日

三島市議会議長 藤江 康儀 様

三島市議会議員 10番 河野 月江

質問事項1	能登半島地震の教訓から学ぶ防災・減災対策をただちに
具体的内容	1月1日夕方に発生した能登半島地震(M7.6)では、2月11日までに241人の方が亡くなり、11名の方がいまだ安否不明、いまなお1万人を超える方々が厳しく先の見えない避難生活を送られています。犠牲になられた方々に心から哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。 今回の震災は、今も多くの被災者が悲しみと不安、困難の渦中にある進行形の災害ですが、これまでの複合的な災害現象に加え見られた“ライフラインや道路・通信の途絶による集落孤立”“救急救命など初動の遅れ”“災害関連死”“2次避難の困難さ”などの現象は、同様に半島を抱え、かつ想定被災地域も被害規模も今回の比でない「南海トラフ巨大地震」に備えるこの地域の私たちには、鋭く重い課題を突きつけました。これまでも、阪神・淡路大震災(1995年)、新潟県中越地震(2004年)、新潟県中越沖地震(2007年)、東日本大震災(2011年)、熊本地震(2016年)、北海道胆振東部地震(2018年)など、大きな地震が発生するたびに課題が表面化し、私たちはその教訓から学び、当市も対策を強化してきたはずで、今回は当市の地震に関する防災・減災対策の現状と今後の取り組みについて、ポイントをしばって伺います。
	1 県と当市の「防災計画」の見直し状況と、今後の国による南海トラフ巨大地震の「防災基本計画」および県による第5次地震被害想定策定の策定について
	2 「三島市地域防災計画 地震対策編」における「人的・建物被害」と液状化被害について
	3 木造住宅耐震化プロジェクト「TOUKAI(東海・倒壊)ー0」(無料耐震診断は2024年度、耐震補強工事費助成は2025年度に終了予定)の現状と課題について
	4 耐震シェルター助成の現状と、防災ベッド普及施策について
	5 ジェンダー視点をすえた災害支援について
	6 避難所の簡易トイレの整備状況と地域へのマンホールトイレ設置について
	7 今回被災地・穴水町への派遣で見えた避難所運営における課題や教訓について
	8 福祉避難所に関する現在の想定と能登半島地震の被害を踏まえた運営の諸課題について
	9 被災者の命を守り、ケアに関わる職員の体制について
	10 自主防災活動の強化について